

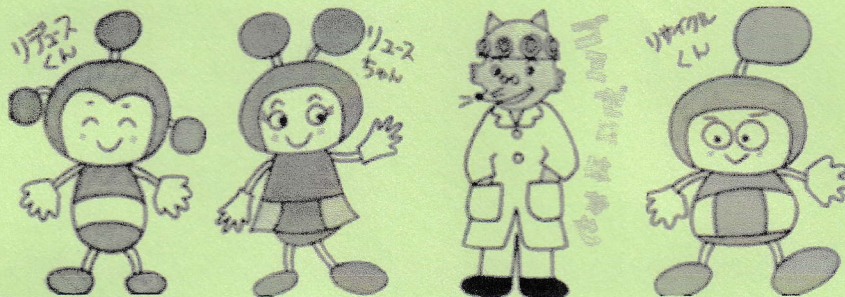
NPO 法人 富士市のごみを考える会

平成 27 年度 第 12 回定期総会

議 案

日 時:平成 27 年 5 月 30 日(土) 9 時 30 分～

場 所:青葉台まちづくりセンター2階 多目的室



平成 27 年度 NPO 法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時 平成 27 年 5 月 30 日(土) 9 時 30 分より

会場 青葉台まちづくりセンター2 階 多目的室

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 書記・議事録署名人選任
5. 議事
 - 1). 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告について
 - 2). 第 2 号議案 平成 26 年度決算報告及び監査報告について
 - 3). 第 3 号議案 平成 27 年度役員選任(案)について
 - 4). 第 4 号議案 平成 27 年度事業計画(案)について
 - 5). 第 5 号議案 平成 27 年度活動予算書(案)について
6. 議長解任・閉会

***** 休 憩 *****

もったいない音楽会 PART11 “みんなで歌おう 懐かしの唄”

時間:総会終了後準備出来次第開始(10 時 15 分~12 時)(予定)

- ◇ アコーデオンの : 後藤 たかね
- ◇ ピ ア ノ : ケルン 多恵子
- ◇ ボーカル : 久保田 登起子
- ◇ クラリネット : 川島 美恵子
- ◇ ボーカル : M&4-Ds(男声四重唱)



佐野町子、竹内敏夫、高瀬明雄、宮野征男、廣田貢

※ 歌詞カードを準備します

“リクエスト、大歓迎”

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 平成 26 年度事業報告書
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

活動総括

平成 26 年度は、富士山ごみ減量大作戦への参加、市民福祉まつりや環境フェア、家庭ごみの組成分析など県や市の行事に積極的に参加しました。普及啓発活動面では、小学 4 年生対象の 3R の勉強会を開催し、紙芝居、ペットボトル回収、生ごみの EM ぼかしによる堆肥化等の講座を通し、これからの富士市の担い手となる子ども達の環境教育に協力しました。

実践活動面のリユース食器活用活動については、まだまだ認識度が低いと思われませんが、地区文化祭や通学合宿等で地道にアピールして行く中で、広く普及する事を期待しています。

事業報告

1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習 **支出合計: 50,677 円**

<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
10/25	富士発・女と男のフォーラム「富士山の光と影」 講師・渡辺豊博氏	13 名	30 名	

2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動 **支出合計: 107,477 円**

<環境教育、その他の普及啓発活動>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
9/10	青葉台小学校環境授業(第 1 日目)	11 名	95 名	
9/19	青葉台小学校環境授業(第 2 日目)	4 名	95 名	
9/21	市民生活展(富士市消費者運動連絡会主催)に出展、京エコロジーセンター見学・環境教育施設について解説	8 名	?	
9/29	青葉台小学校環境授業(第 3 日目)	4 名	95 名	
11/9	青葉台地区文化祭参加展示コーナーにて、ごみ減量分別の徹底をする様呼掛け・ステージコーナーでごみ減量クイズを開催	8 名	400 名	
11/29	富士市環境フェア(紙パックによるリサイクル工作、EM ぼかし普及、ごみ減量の展示)	11 名	5000 名	
2/22	青葉台・ごみの出し方勉強会	3 名	140 名	

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

支出合計:63,764 円

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導>

日時	活動内容	貸出 食器数	参加者数		備考(貸出食器 No)
			会員	全体	
4/27	食器デポジット(ひかりの丘まつり)	300	5名	?	②⑦
5/25	食器デポジット(でらーとまつり)	150	1名	?	⑦
6/1	食器デポジット(よつ葉の会)	450	9名		
6/3-4	食器デポジット(広見地区通学合宿)	250	3名		①⑩⑭
6/28	富士山ごみ減量大作戦に参加 (富士山こどもの国周辺道路)	—	8名	100名	
7/4	可燃収集ごみの組成調査 (富士常葉大学杉山ゼミ主催)	—	10名	20名	
8/2	食器デポジット(新浜地区夏祭り)	400	1名		⑮
8/2	食器デポジット(青葉台地区夏祭り)	660	7名		③④⑦⑮
9/11-13	食器デポジット(鷹岡地区通学合宿)	380	3名		②⑧⑩⑫⑮
9/28	食器デポジット(新浜地区体育祭)	300	1名		⑮+スプーン
10/4	食器デポジット(ひめなフェスタ)	200	2名		⑦
10/11	食器デポジット(東宮島地区祭典)	430	3名		①⑥⑪⑭⑲
10/19	食器デポジット(MPC)	300	1名		②⑧⑮
10/19	食器デポジット(市民福祉まつり)	1,620	14名	35000	⑦⑫⑬ (⑤⑥)
10/26	食器デポジット(広見地区文化祭)	550	3名		⑦
11/2	食器デポジット(田子浦地区文化祭)	240	3名		②⑦
11/9	食器デポジット(青葉台地区文化祭)	600	10名		③④⑦⑬
12/9	大淵倉庫内のリユース食器大棚卸し	—	9名	—	
2/7	富士山ごみ減量大作戦に参加 (富士宮市粟倉周辺道路)		8	60	
2/15	食器デポジット(天間地区梅まつり)	250	2名		⑭

<審議会、プロジェクト等への参加>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
	廃棄物減量化等推進審議会(第6期)	1名		審議会委員 梅原 万奈
11/18	NPO 協議会定例会出席	1名		
12/14	浄化槽フォーラム	1名	180名	会員:佐野勝美
3/9	きらり交流会議・報告会出席	1名	20名	

<その他の実践活動>

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
5/17	第 11 回定期総会開催	26 名		
10/26 10/29	「富士発・女と男のフォーラム」富士山ネットワークより講演会に助成金、富士市より「富士発・女と男のフォーラム助成金」の交付	—	—	補助金額 20,000 円 20,000 円
8/11	イオングループ 24 時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動に協賛(マックスバリュウ・富士八幡店)	6 名	—	

<会として他団体への参加>

環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、富士山ネットワーク、生ごみコーディネーター連絡会、きらり交流会議、富士市 NPO 協議会、富士市消費者運動連絡会、リユース食器ネットワーク、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、静岡県地球温暖化防止推進センター、チームマイナス6% 我が家の環境大臣、静岡県バイオマスネットワーク、東海道・吉原塾
富士市地球温暖化防止地域協議会

平成26年度活動計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	増減額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	76,000	62,000	-14,000	@2,000×29+@1,000×4
2. 事業収入	100,000	75,847	-24,153	環境教育、生ごみ資源化講座、食器貸出料、等
3. 補助金・助成金収入	150,000	90,000	-60,000	静岡県、富士市
4. 寄付金収入	10,000	30,000	20,000	個人寄付 等
5. 雑収入	0	32,300	32,300	
当年度収入合計(A)	336,000	290,147	-45,853	
前年度繰越収支差額	334,902	334,902	0	
収入合計(B)	670,902	625,049	-45,853	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 環境教育実施施設の研究と学習 排出抑制、適正処理に関する	50,000	50,677	677	講演会
② 先進団体等見学	30,000	0	-30,000	
③ 活動普及活動	50,000	107,477	57,477	環境フェア 他
④ 実践活動	30,000	63,764	33,764	リユース食器
<事業費合計>	160,000	221,918	61,918	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	0	-10,000	
② 旅費交通費	5,000	0	-5,000	
③ 通信費	15,000	14,902	-98	
④ 器具備品費	10,000	0	-10,000	
⑤ 消耗品費	2,000	20,407	18,407	
⑥ 印刷費	35,000	2,930	-32,070	フィナンセ 印刷代
⑦ 支払手数料	2,000	0	-2,000	
⑧ 交際費	0	0	0	
⑨ 図書費	0	0	0	
⑩ 事務費	10,000	13,374	3,374	文房具、用紙代、他
⑪ 公租公課	4,000	0	-4,000	
⑫ 雑費	30,000	20,491	-9,509	年会費(消費連、きり交流)、他
⑬ 人件費	20,000	20,000	0	会計手当のみ
<管理費合計>	143,000	92,104	-50,896	
3. 予備費	30,000	0	-30,000	義捐金及び食洗機購入準備金
当年度支出合計(C)	333,000	314,022	-18,978	
当年度収支差額(A)-(C)	3,000	125,492	122,492	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	337,902	311,027	-26,875	
支出合計	670,902	625,049	-45,853	

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
平成26年度財産目録

平成27年3月31日現在

科 目		金 額	
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金 手元有高	0	
	普通預金		
	静岡銀行広見支店 NO:0400007	310,027	
	富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000	
	流動資産合計		311,027
2	固定資産		
	什器備品		
	自動食器洗い機 1式	41,433	
	固定資産合計		41,433
資産合計			352,460
II 負債の部			
1	流動負債の部		
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	固定負債合計		0
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			352,460
負債および正味財産合計			352,460

計算書類注記

固定資産品目	購入額	減価償却累計額 (定額法6/6年)	当期末残高
自動食器洗い機	399,945	358,512	41,433

計算式

購入金額 × (100% - 残存価値10%) × 定額償却率 = 減価償却1年分

399,945 × 0.9 × 0.166 = 59,752

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会
平成26年度貸借対照表


平成27年3月31日現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 手元有高	0		
普通預金			
静岡銀行広見支店 NO:0400007	310,027		
富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000		
流動資産合計		311,027	
2 固定資産			
什器備品	41,433		
固定資産合計		41,433	
資産合計			352,460
II 負債の部			
1 流動負債の部			
流動負債合計		0	0
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			352,460
負債および正味財産合計			352,460

平成26年度活動決算を報告します。

平成27年4月2日

理事長 熊谷良子 

会計 小野房雄 

平成26年度活動決算の監査にあたり、監査の結果、
正確かつ適正であることを報告します。

平成27年4月2日

監事 大石光男 

廣田 貢 

第3号議案

平成27年度役員(案)

役員任期は、定款 16 条により、1 年とする。

役員報酬は、今年度は全員なしとする。

(あいうえお順 敬称略)

	氏 名	住所または居所
理 事	石川 美枝	富士市伝法 2435-2
理 事	石倉 康子	富士市大淵 100 番地の 23
理 事	梅原 万奈	富士市今泉 3865-1
理 事	小野 由美子	富士市大淵 27 番地の 6
理 事	小野 房雄	富士市大淵 27 番地の 6
理 事	岸本 美和子	富士市今泉 3689-18
理 事	熊谷 良子	富士市大淵 99 番地の 27
理 事	小松 春枝	富士市大淵 356 番地の 6
理 事	平田 淳子	富士市大淵 95 番地の 76
監 事	大石 光男	富士市本市場 442-9
監 事	廣田 貢	富士市大淵 370 番地の 51

平成 27年度事業計画(案)
(平成 27 年 4 月1日～平成 28 年 3 月 31 日)

I. 活動方針

- 1) 環境学習・環境啓発施設「リサイクルセンター」の研究と学習を進める。
- 2) 「ごみ SOS」の講演会を通して、富士市のごみの現状、分別の大切さ、生ごみ削減の取組みを、市と協力して行っていく。
- 3) リユース食器の活用を広く市民に宣伝し、ごみ削減の普及を進める。
- 4) 若い世代を育てるために、環境教育を小学校等と協力し進める。

II. 活動内容

1) 環境教育実施施設「リサイクルプラザ」の研究と学習	毎月実施
2) ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習	
① 先進地域への見学・学習会、他団体との交流	適時実施
3) ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動	
① ごみ減量化、リサイクル促進等の講演会開催	年 3 回実施
② 学校環境教育事業、地域環境教育事業への協力 ➢ 「ごみ減量・適正分別講座」(地域・小学校) 市民のごみ減量・適正排出への意識高揚のための説明会支援	依頼時実施
③ ごみの会通信(会報)発行	毎月実施
④ 外部団体主催の事業への参画・協力 ➢ ひかりの丘まつり、市民福祉まつり、環境フェア、 ➢ 消費連生活展、等への参加	依頼時実施
4) ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動	
① 各種審議会への参画(スマートプラン 21 推進のための援助、協力)	随 時
② リユース食器及び自動食器洗浄機の貸出	適時実施
③ 生ごみ資源化協力	適時実施
<会として他団体への参画>	
① 富士市男女共同参画センター利用団体委員会	小野 由美子
② 富士市地球温暖化防止地域協議会	小野 由美子
③ 廃棄物減量化等推進審議会	小野 房雄
④ 富士市消費者運動連絡会(理事)	縣 昌司 熊谷 良子
<他団体との協力>	
環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、富士山ネットワーク、きらり交流会議、富士市 NPO 協議会 リユース食器ネットワーク、富士市消費者運動連絡会、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、静岡県地球温暖化防止推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、マイナスチーム6% 我が家の環境大臣、静岡県バイオマスネットワーク、東海道・吉原塾 富士市地球温暖化防止地域協議会	

平成27年度活動予算書(案)

平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位 円)

科 目	前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	76,000	62,000	61,000	2,000×29人 1,000×4人
2. 事業収入	100,000	75,847	100,000	
3. 補助金・助成金収入	150,000	90,000	50,000	富士市等
4. 寄付金収入	10,000	30,000	10,000	募金、個人寄付等
5. 雑収入	0	32,300	0	
当年度収入合計(A)	336,000	290,147	221,000	
前年度繰越収支差額	334,902	334,902	0	
収入合計(B)	670,902	625,049	221,000	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 環境教育実施施設の研究と学習 排出抑制、適正処理に関する	50,000	50,677	50,000	
② 先進団体等見学	30,000	0	30,000	交通費
③ 活動普及活動	50,000	107,477	50,000	講演会、環境フェア
④ 実践活動	30,000	63,764	30,000	
<事業費合計>	160,000	221,918	160,000	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	0	10,000	総会
② 旅費交通費	5,000	0	50,000	団体見学、NPO報告
③ 通信費	15,000	14,902	15,000	会報送料 他
④ 器具備品費	10,000	0	10,000	収納ケース代
⑤ 消耗品費	2,000	20,407	2,000	
⑥ 印刷費	35,000	2,930	35,000	印刷代
⑦ 支払手数料	2,000	0	2,000	銀行振り込み手数料、他
⑧ 交際費	0	0	0	
⑨ 図書費	0	0	10,000	
⑩ 事務費	10,000	13,374	10,000	文房具、用紙代、他
⑪ 公租公課	4,000	0	4,000	ボランティア保険料
⑫ 雑費	30,000	20,491	30,000	年会費(消費連、きり交流) 他
⑬ 人件費	20,000	20,000	20,000	拠点管理、事務等無料のため
<管理費合計>	143,000	92,104	198,000	
3. 予備費				
	30,000	0	30,000	
当年度支出合計(C)	333,000	314,022	388,000	
当年度収支差額(A)-(C)	3,000	-23,875	-52,000	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	337,902	311,027	282,902	
支出合計	670,902	625,049	670,902	

各科目間の流用を認める